



Change & Go Beyond

2026年3月期 1Q決算説明会

本資料には、業績見通し及び事業計画等を記載しています。
それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの
一定の前提に基づいて作成しています。従って、実際の業績は、様々な要因により
業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

2025年8月1日
日本精工株式会社

Copyright NSK Ltd. All Rights Reserved.

目次

1. 2026年3月期 1Q実績
2. 2026年3月期 通期予想
3. MTP2026の取り組み
(補足資料)

2026年3月期 1Q実績

2026年3月期（FY25）1Q決算のポイント

FY25 1Q実績

- ✓ 対前年、円高影響で減収も実質物量は微増。
- ✓ 欧州を中心とした構造改革は計画どおりに進捗。
- ✓ 米国追加関税対しての売価転嫁を開始。

売上高	1,958億円	YoY	-2.4%
営業利益	48億円		-18.4%
一過性除く※	59億円		-13.6%

FY25 通期予想

- ✓ 2025年5月公表値から変更なし。
- ✓ 通期予想にステアリング事業の連結化影響は含まず。
- ✓ 配当は年間34円/株から変更なし。

売上高	7,600億円	YoY	-4.6%
営業利益	220億円		-22.7%
一過性除く※	305億円		-16.2%

※営業利益からその他の営業費用（為替差損益ほか）および一過性費用を除いた利益を表示しています。

FY25 1Q実績サマリー

- ✓ 対前年は円高影響により減収減益。
- ✓ 対予想ではほぼ計画どおりに進捗。

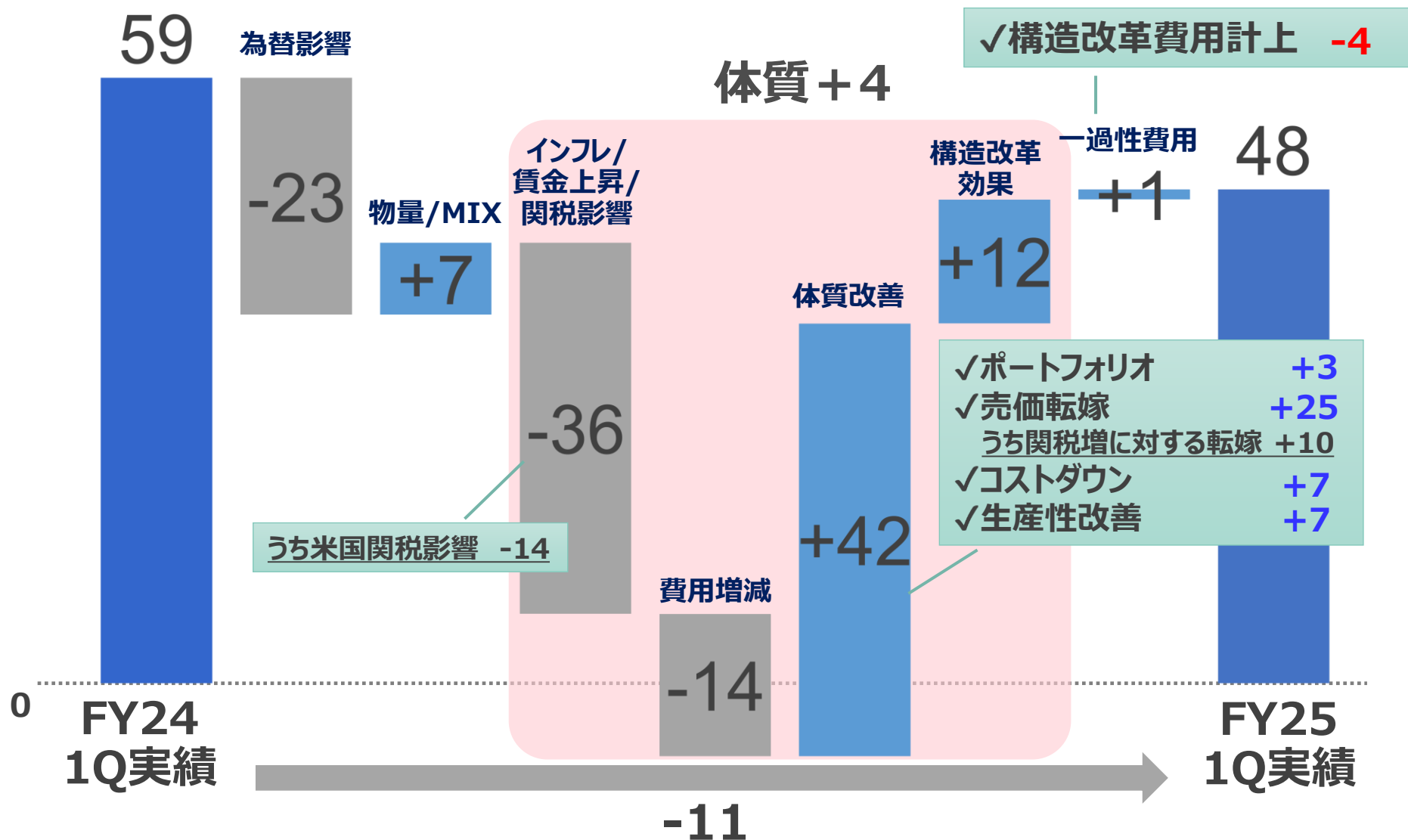
		1Q実績		YoY	
	(億円)	FY24	FY25	増減額 (為替影響)	増減率
継続事業	売上高	2,005	1,958	-47 (-89)	-2.4%
	営業利益	59	48	-11	-18.4%
	(率)	(2.9%)	(2.4%)	(-23)	
	一過性除く ※1	68	59	-9	-13.6%
	(率)	(3.4%)	(3.0%)	(-21)	
	税引前利益	52	49	-3	-5.0%
	当期利益 (親会社所有者帰属)	19	11	-9	-44.2%
継続事業 + 非継続事業	当期利益 (親会社所有者帰属)	19	11	※2 -8	-43.1%
	換算レート 1USD	155.9	144.6	-11.3	-7.2%
	" 1EUR	167.9	163.8	-4.1	-2.4%
	" 1CNY	21.5	20.0	-1.5	-6.9%

※1 営業利益からその他の営業費用（為替差損益ほか）および一過性費用を除いた利益を表示しています。

※2 FY25実績には非継続事業の対象はないため継続事業の数値を表示しています。

営業利益 増減内訳 FY24 1Q実績 ⇒ FY25 1Q実績

(億円)



FY25 1Q実績 -産業機械事業-

FY25 1Q実績 YoY減収減益。除く為替影響では中国を中心に増収。

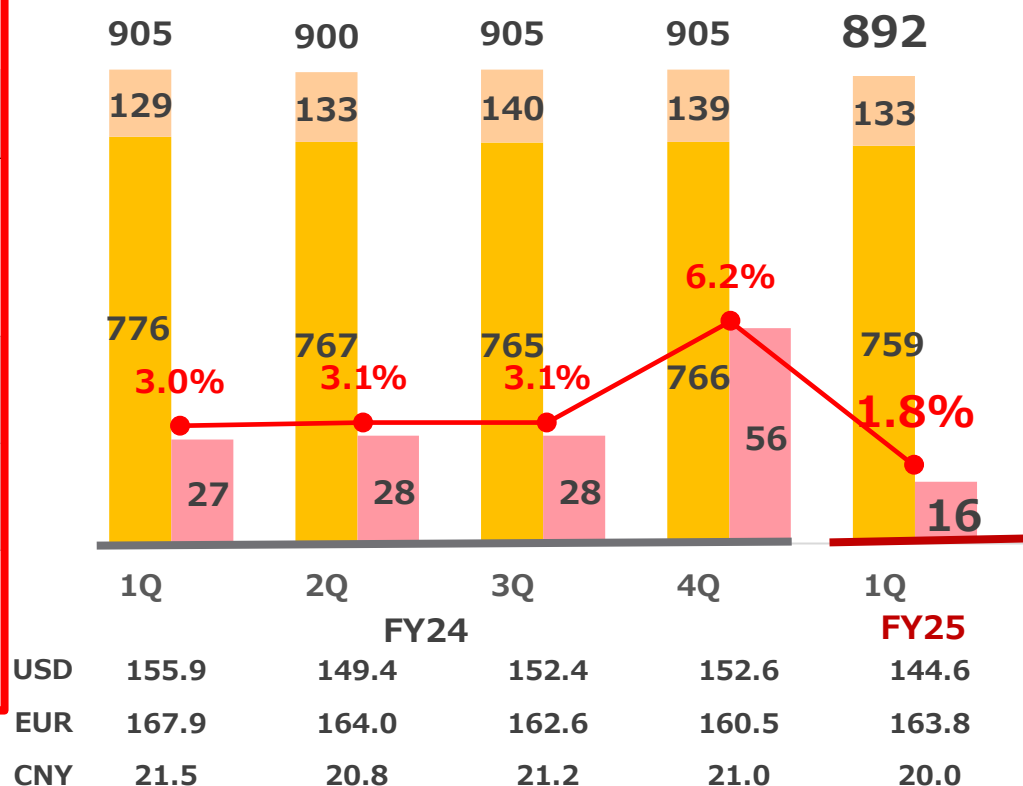
- ・産機軸受：YoY 中国向けで増加。
- ・精機製品：YoY 米州向けで増加。

一過性費用 FY25 1Q 3億円、FY24 1Q 計上なし、2Q 12億円、3Q 1億円、4Q 5億円
1Q営業利益は、増収効果に対し構造改革費用や円高影響で減益。

(億円)

	1Q実績		YoY	
	FY24	FY25	増減額 (為替影響) (-46)	増減率 (為替除く) (+3.5%)
売上高	905	892	-14	-1.5%
産業機械軸受	776	759	-17	-2.2%
精機製品	129	133	+4	+2.8%
営業利益	27	16	-11	-41.2%
(率)	(3.0%)	(1.8%)		
一過性除く	27	19	-8	-28.5%
(率)	(3.0%)	(2.2%)		
換算レート1USD	155.9	144.6	-11.3	-7.2%
" 1EUR	167.9	163.8	-4.1	-2.4%
" 1CNY	21.5	20.0	-1.5	-6.9%

■ 産軸売上高 ■ 精機売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



FY25 1Q実績 -自動車事業-



FY25 1Q YoY減収増益。除く為替影響でグローバル生産台数並に成長。

- ・ 欧州地域の低迷に対し、中国や米州での拡販が寄与。

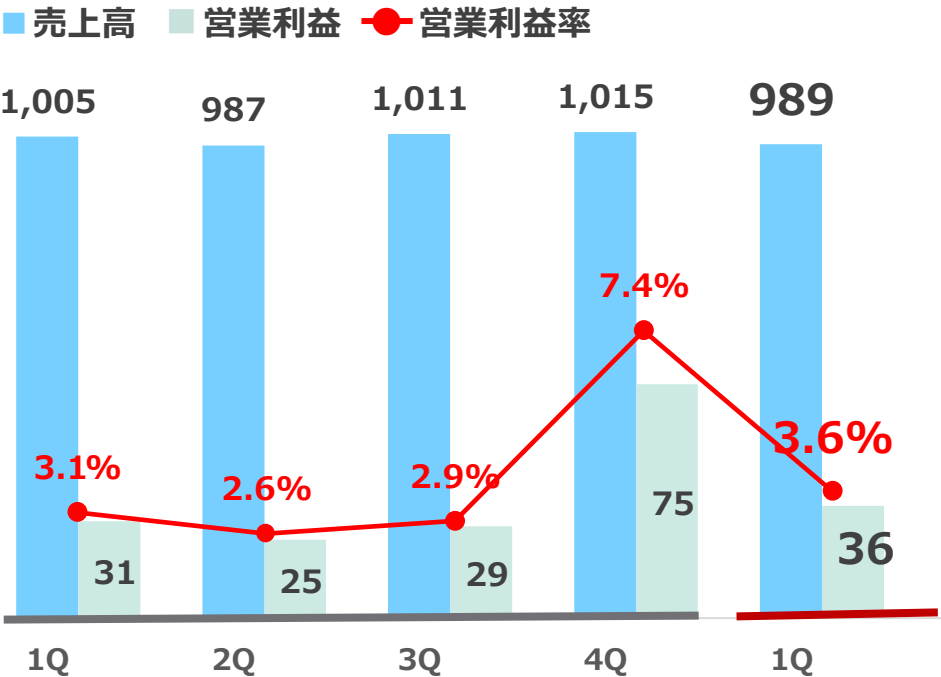
一過性費用 FY25 1Q 1億円(構造改革以外1億円)

FY24 1Q 5億円、2Q 計上なし、3Q 25億円(構造改革以外10億円) 、4Q 1億円

1Q営業利益は、円高影響や関税コスト増の中、物量効果と体質改善で増益。

(億円)

	1Q実績		YoY	
	FY24	FY25	増減額 (為替影響) (-42)	増減率 (為替除く) (+2.6%)
売上高	1,005	989	-16	-1.6%
営業利益 (率)	31 (3.1%)	36 (3.6%)	+5	+16.1%
一過性除く (率)	35 (3.5%)	37 (3.7%)	+1	+3.4%
換算レート1USD	155.9	144.6	-11.3	-7.2%
〃 1EUR	167.9	163.8	-4.1	-2.4%
〃 1CNY	21.5	20.0	-1.5	-6.9%



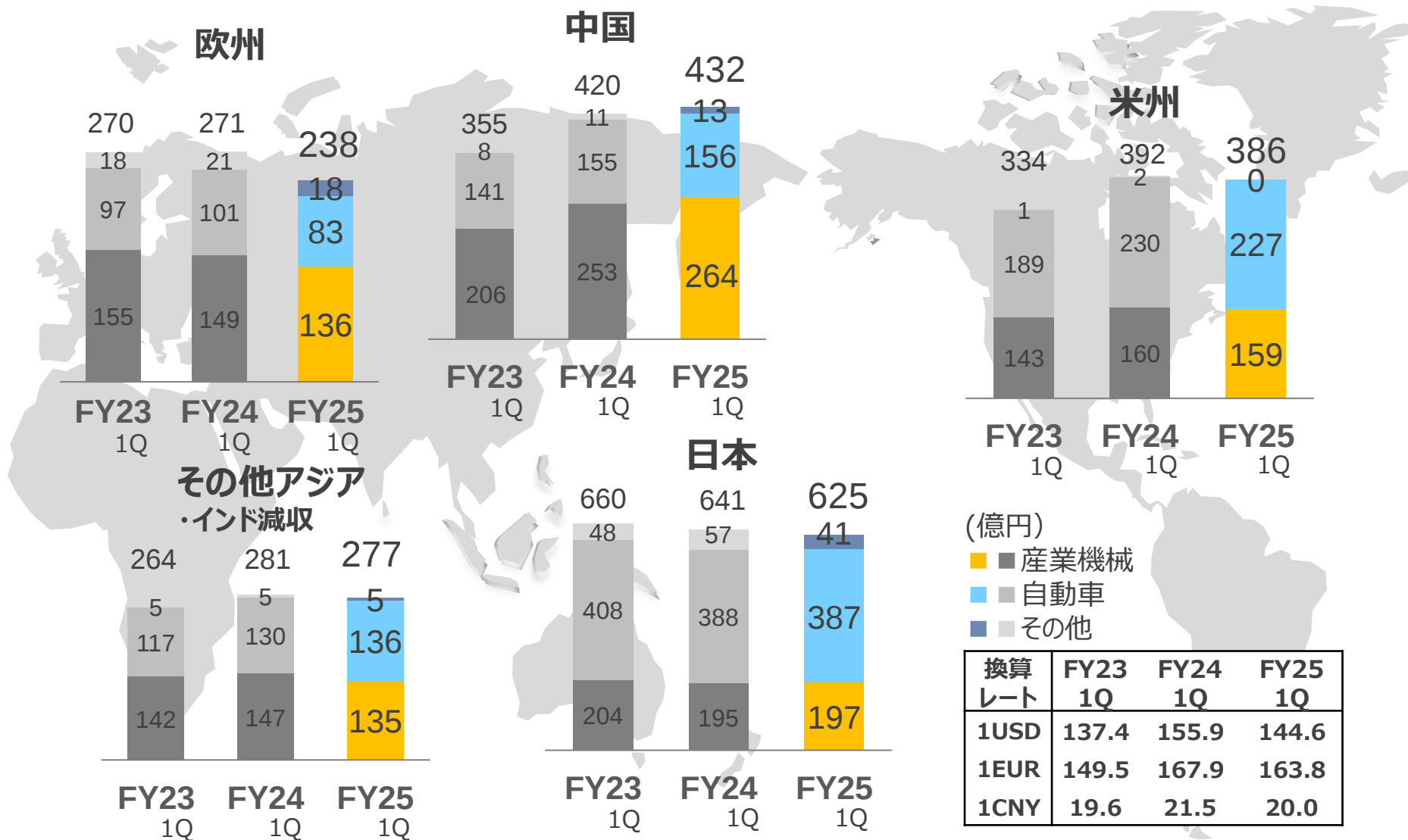
グローバル自動車生産台数 (IHS)

百万台	FY24 1Q	FY25 1Q	増減率	USD	EUR	CNY
	22	23	+3 %	155.9	167.9	21.5
				149.4	164.0	20.8
				152.4	162.6	21.2
				152.6	160.5	21.0
				144.6	163.8	20.0

FY25 1Q実績 -顧客地域別売上高-

欧州：産機、自動車低迷継続。**中国**：景気刺激策を背景に増収。

米州：為替影響除きで実質増収。**日本**：産機回復足踏み。自動車は横ばい。



2026年3月期 通期予想

2026年3月期（FY25）通期業績予想

- ✓ 通期業績予想にはステアリング事業は含まず。
- ✓ ステアリング事業の連結化は9月1日を予定。2Q決算にて予想を修正する。

(億円)		FY24 通期実績	FY25 通期予想	YoY 増減額 (為替影響)	増減率
継続事業	売上高	7,967	7,600	-367 (-400)	-4.6%
	営業利益 (率)	285 (3.6%)	220 (2.9%)	-65 (-90)	-22.7%
	一過性除く ※1 (率)	364 (4.6%)	305 (4.0%)	-59 (-90)	-16.2%
	税引前利益	251	190	-61	-24.3%
	当期利益 (親会社所有者帰属)	106	70 ※2	-36	-34.3%
継続事業 + 非継続事業	換算レート1USD	152.6	135.0	-17.6	-11.5%
	〃 1EUR	163.7	155.0	-8.7	-5.3%
	〃 1CNY	21.1	19.0	-2.1	-10.0%

※1 営業利益からその他の営業費用（為替差損益ほか）および一過性費用を除いた利益を表示しています。

※2 FY25通期予想には非継続事業の対象はないため継続事業の数値を表示しています。

- ✓ 事業環境は予想前提のとおり、対前年で横ばいの見方を継続。
- ✓ 米国関税政策への対応および構造改革の取り組みは計画に沿って進捗。

予想前提

1Q時点

事業環境

- ✓ 米国関税影響など不透明な経済環境の中、物量の回復は停滞することを前提。

- ✓ 産機は足もと中国の景気対策の効果が出たが物量の回復は鈍い。
- ✓ 自動車生産台数は予想通りに推移。

米国 関税政策

- ✓ FY25は120億円のコスト増を想定
-日本24%、メキシコ25%、中国100%～
-相互関税90日間停止
- ✓ 関税政策によるコスト増加分は全て
売価へ転嫁する方針

- ✓ 7月23日の日米関税合意内容の影響はFY25 90億円。
- ✓ 1Qは14億円のコスト増に対し、
10億円（7割）を回収。
- ✓ 売価転嫁の方針を維持。

構造改革

- ✓ 欧州を中心に1000名規模の削減
(FY24 600名、FY25 400名)
-効果の刈り取り +44億円
-一過性費用計上 -65億円

- ✓ 400名に対し150名まで進捗。
-効果の刈り取り +12億円
-一過性費用計上 -4億円
- ✓ 追加のコスト発生予定はなし。

MTP2026の取り組み

新商品を育てる - Bearings & Beyond -

✓ 社会課題の解決に向けて技術の追求と拡大で様々な新商品を開発・展開。

伝動×制御

✓ 電動化への貢献

・電動ブレーキシステム用
ボールねじ



✓ 信頼性・燃費/電費向上
・テーパーハブユニット軸受

✓ 小型化・省電力
・ロッキングクラッチ



✓ 人とロボットの協業
・搬送アシストロボット
・アクティブキャスタ



新商品

目標 500億円

進捗 8割

オープンイノベーション

M&A

コア技術

トライボロジー技術
材料技術
解析技術
メカトロ技術



No.1製品

ボールベアリング
精密ベアリング
精密ボールねじ
自動車ベアリング

モノ売り×コト売り

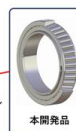
✓ 省資源・省エネルギー

・PLMモデルの確立へ

OEM受注 ~ CMSによる故障・寿命診断 ~
リコンディショニングで軸受修理 ~ AM受注 ~

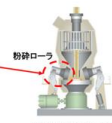


ダンプトラック

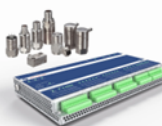


ホイール

本間発品



粉砕機(整型ミル)



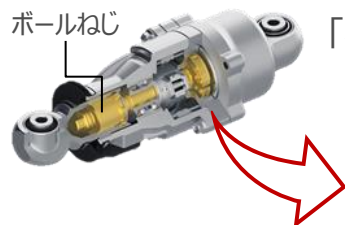
循環型社会・環境へ貢献

✓ 地球環境の保全

・食用油劣化抑制フィルター



✓ 自動車の電動化・自動運転を支える新商品の開発



「後輪操舵アクチュエータ」 自動車の電動化・自動運転に伴い需要が見込まれる

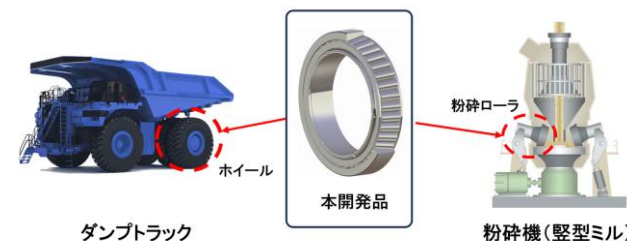
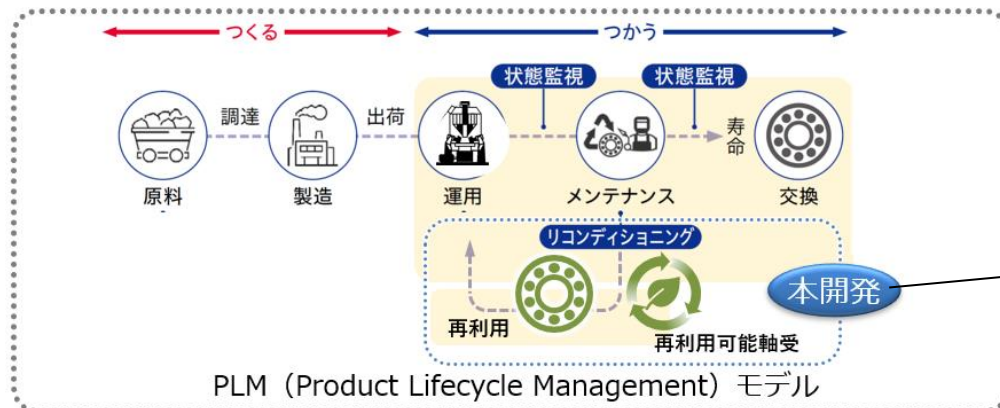


ロッキングクラッチを開発・提案

・ボールねじとロッキングクラッチの組み合わせで
逆作動防止をしつつモータの小型化・省電力化を実現。

後輪操舵アクチュエータにとどまらず、自動車の車高調整や電動ドア・シート、
産機ではAGV・搬送ロボットなどのパーキング機構、昇降装置などへの展開を目指す。

✓ PLM※モデルの確立へリコンディショニングに対応した軸受を開発



高負荷容量大形円すいころ軸受

・鉱山設備のシャフト、ギアなどは既にリコンディショニングに対応も、現行品の軸受は対応しておらずメンテナンス時に全数廃棄・交換。そのため市場ニーズが高まっている。

※ Product Lifecycle Managementの略、製品のライフサイクルを管理すること。

補足資料

✓環境の取り組みを計画以上のペースで推進

「つくる」事業活動のCO₂排出削減
(Scope1+2 FY17比)

FY24実績見込み **-55%**
(FY26目標 -50%)

「つかう」商品によるCO₂排出削減貢献量

FY24実績見込み **2,324**千t
(FY26目標 3,000千t)

✓社外取締役と機関投資家との対話を実施

主な内容：業績/株価の現状、取締役会での議論他

日時：2025年5月23日

出席者：津田取締役、機関投資家(7社7名)

[質疑応答の詳細はこちら](#)



✓政策保有株式の縮減（みなし保有株式はFY23に全て売却）

連結資本合計に対する保有比率 **4.7%**(2025年3月末時点)
(2023年3月末時点 15.1% > 2024年3月末時点 5.5%)

✓取締役会のスキル・マトリックスの開示を改善

取締役に共通するスキル・経験・知識およびスキル・マトリックスの項目選定理由を明示
[詳細はこちら 2025年3月期（第164期）定時株主総会招集ご通知 P17~18](#)

補足. MTP2026の先へ向けた取り組み

ユニット・システム製品の開発

未来のモビリティにおけるイノベーションを促進
「電動コーナーモジュールコンセプト」



✓ 高度な自動運転と柔軟な
部品配置を実現

新領域への挑戦

盛岡市動物公園 ZOOMOへの堆肥製造プラント
「ちとせバイオマス変換プラント」導入

✓ ちとせグループとともに、当社のトライボロジーとモノづくりの
技術を活かしビジネス領域の拡大と循環型社会実現に貢献



デジタル技術の活用

生成AIを活用した品質トラブル参照アプリケーションを開発
2025年6月から運用開始



✓ NSK製品に関する蓄積された過去の品質
トラブルデータの可視化と生成AIによる要約
機能により社員が迅速に情報を活用できる
環境を整備

補足. FY251Q実績 事業セグメント別業績

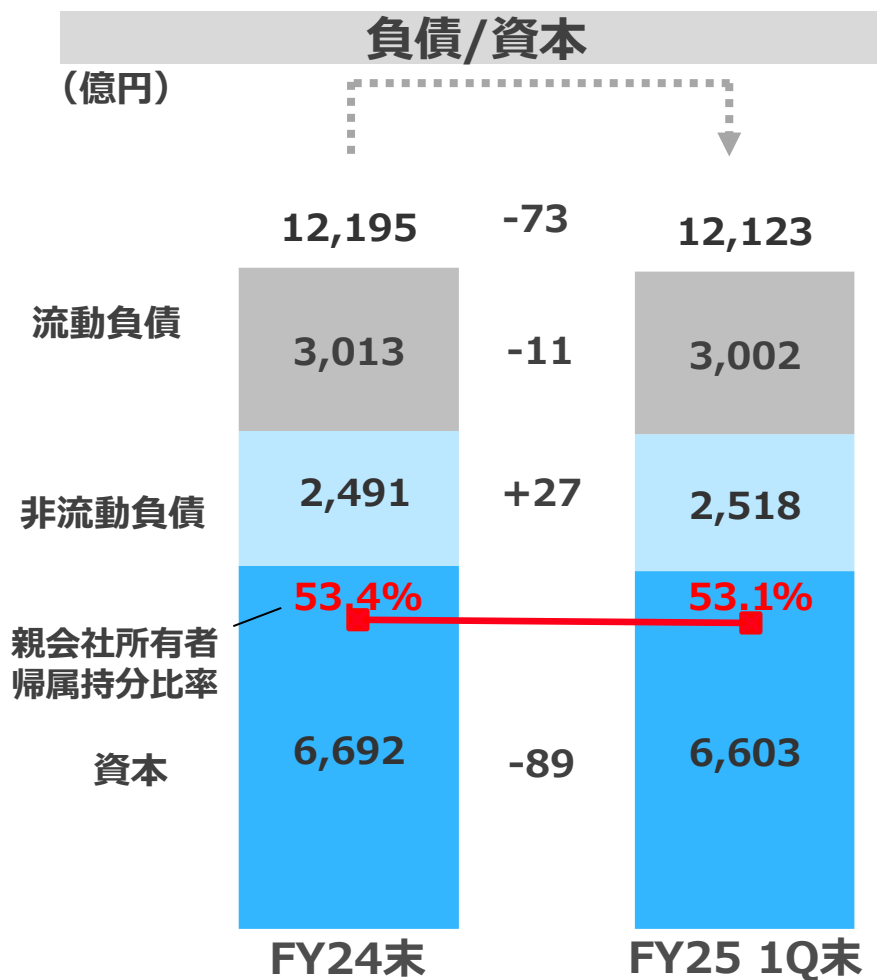
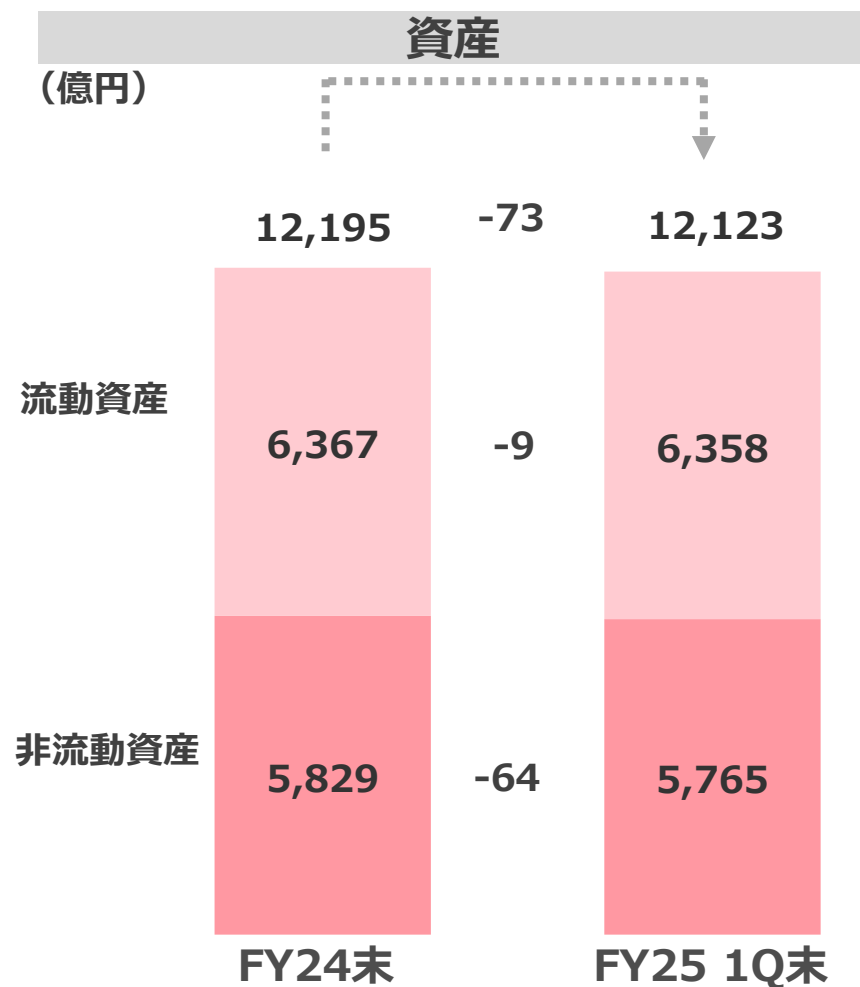
(億円)		FY24					FY25			FY25予想		
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	増減額	伸び率	1H	2H	通期
合計	売上高	2,005	1,971	1,993	1,997	7,967	1,958	-47	-2.4%	3,800	3,800	7,600
	営業利益	59	38	59	128	285	48	-11	-18.4%	105	115	220
	(営業利益率)	(2.9%)	(1.9%)	(3.0%)	(6.4%)	(3.6%)	(2.4%)			(2.8%)	(3.0%)	(2.9%)
産業機械事業	売上高	905	900	905	905	3,615	892	-14	-1.5%	1,750	1,770	3,520
	産業機械軸受	776	767	765	766	3,073	759	-17	-2.2%	1,500	1,510	3,010
	精機製品	129	133	140	139	541	133	+4	+2.8%	250	260	510
	営業利益	27	28	28	56	139	16	-11	-41.2%	55	80	135
	(営業利益率)	(3.0%)	(3.1%)	(3.1%)	(6.2%)	(3.9%)	(1.8%)			(3.1%)	(4.5%)	(3.8%)
自動車事業	売上高	1,005	987	1,011	1,015	4,017	989	-16	-1.6%	1,910	1,890	3,800
	営業利益	31	25	29	75	161	36	+5	+16.1%	55	45	100
	(営業利益率)	(3.1%)	(2.6%)	(2.9%)	(7.4%)	(4.0%)	(3.6%)			(2.9%)	(2.4%)	(2.6%)
その他	売上高	186	150	146	148	630	151	-35	-18.9%	270	275	545
	営業利益	8	1	16	-3	23	3	-5	-58.3%	5	0	5
	(営業利益率)	(4.5%)	(0.7%)	(10.9%)	(-1.8%)	(3.6%)	(2.3%)			(1.9%)	(0.0%)	(0.9%)
売上高消去		-91	-65	-69	-70	-295	-73	+17	-	-130	-135	-265
その他の営業損益/調整額		-8	-16	-14	-1	-38	-7	+0	-	-10	-10	-20

補足. 顧客地域別売上高

	FY24					FY25	YoY	
(億円)	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	増減額	増減率
売上高	2,005	1,971	1,993	1,997	7,967	1,958	-47	-2.4%
日本	641	658	663	651	2,613	625	-16	-2.5%
海外合計	1,364	1,313	1,330	1,347	5,354	1,333	-31	-2.3%
(海外比率)	(68.0%)	(66.6%)	(66.8%)	(67.4%)	(67.2%)	(68.1%)		
米州	392	361	362	385	1,500	386	-6	-1.6%
欧州	271	238	230	261	1,000	238	-33	-12.2%
中国	420	432	464	412	1,726	432	+13	+3.0%
その他アジア	281	283	275	290	1,128	277	-4	-1.6%
換算レート								
1USD	155.9	149.4	152.4	152.6	152.6	144.6	-11.3	-7.2%
1EUR	167.9	164.0	162.6	160.5	163.7	163.8	-4.1	-2.4%
1CNY	21.5	20.8	21.2	21.0	21.1	20.0	-1.5	-6.9%

補足. 財政状態

換算レート	FY24末	FY25 1Q末
1USD	149.5	144.8
1EUR	162.0	169.6
1CNY	20.6	20.2

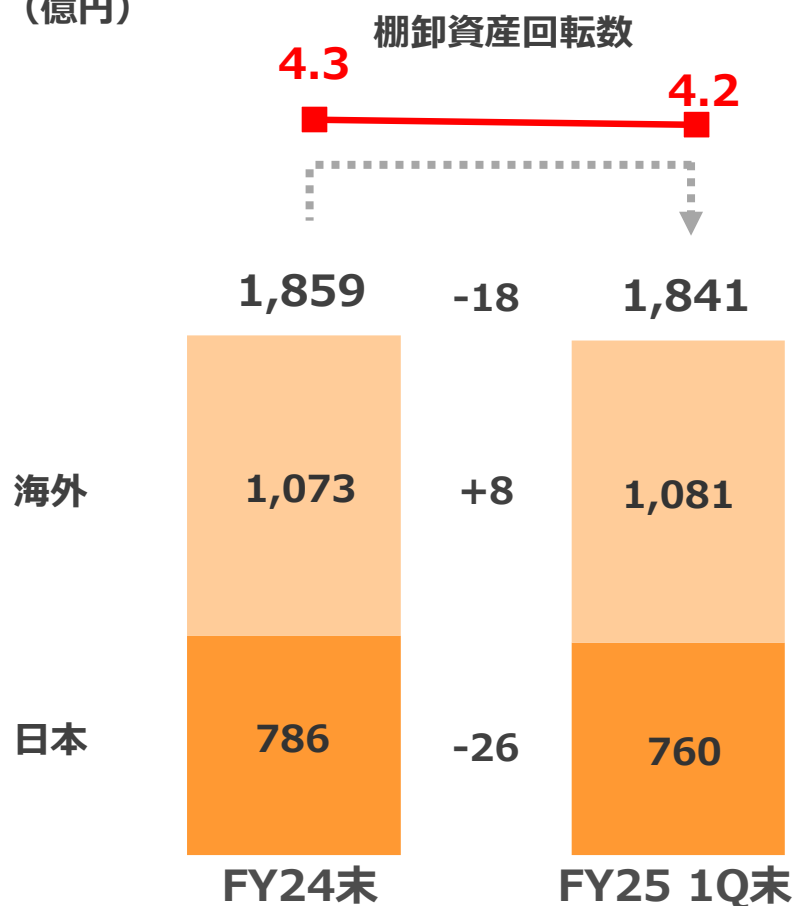


補足. 棚卸資産/有利子負債

換算レート	FY24末	FY25 1Q末
1USD	149.5	144.8
1EUR	162.0	169.6
1CNY	20.6	20.2

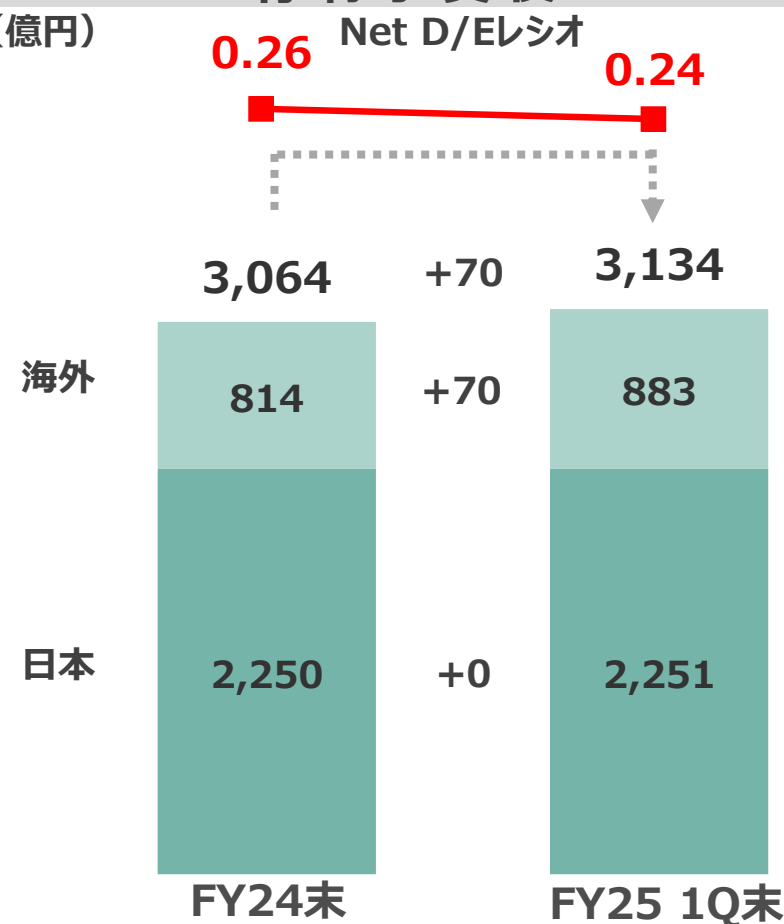
棚卸資産

(億円)



有利子負債

(億円)



補足. 設備投資額/減価償却費/研究開発費

(億円)	FY24 通期実績	FY25 1Q実績	FY25 通期予想
設備投資額	565	95	550
設備投資額 (リース除く)	510	90	520
減価償却費	524	127	500
減価償却費 (リース除く)	476	116	450
技術関連費用	275	70	290
研究開発費 (制度決算ベース)	163	36	170



NSKの企業理念

NSKは、MOTION & CONTROL™ を通じ、
円滑で安全な社会に貢献し、
地球環境の保全をめざすとともに、グローバルな活動によって、
国を越えた人と人の結びつきを強めます。

NSKビジョン2026

あたらしい動きをつくる。

あらたなライフスタイルを生み出し、笑顔あふれる 明日 を実現するための、
次の「動き」をつくる。

社会のニーズをいち早く発掘し、世界中の期待を超える、
誰も想像できなかった「動き」をカタチにする。

私たちが未来を動かしていく。